

自閉スペクトラム症の子どもたちへの早期介入の効果

— オーストラリアにおけるESDMの実践 —

2015年1月12日 (月・祝)

13:30~16:30 (受付 13:00~)

日本語解説: 13:30~14:00

講演・質疑: 14:00~16:30

* 講演は英語で行われますが、通訳がつきます。

会場

群馬県社会福祉総合センター

8階 大ホール

講師 Giacomo Vivanti博士



オーストラリア、メルボルン郊外にあるラ・トローブ大学オルガ・テニスン自閉症研究所のGiacomo Vivanti博士をお招きし、講演会を企画しました。この研究所には、早期療育センターが併設され、ESDM (Early Start Denver Model)による早期介入で成果を上げています。Vivanti博士は、カリフォルニア大学マインド研究所で、サリー・ロジャーズらの指導を受け、現在、ESDMの実践研究を進めている新鋭の心理学者です。ESDMとはどんな介入・支援法なのか、それによって、子どもたちの言語や認知がどのように変化したかなど、ご自身の最新の研究データなども含め紹介していただきます。

子どもの発達に関わっていらっしゃる、さまざまな職種の方々のご参加をお待ち申し上げます。

ESDMとは?

カリフォルニア大学マインド研究所の心理学者サリー・ロジャーズらによって進められている、自閉スペクトラム症の乳幼児への早期介入法です。遊びを中心とした統合的なアプローチから、コミュニケーション、感情、認知、言語などの発達を促すことを目指しています。その考え方と方法は、家庭や保育園・幼稚園・療育の場などで応用することができます。

申し込み

裏面申込書を2014年12月20日までにFAX

定員

先着150名

参加費

無料

日本臨床発達心理士会の方へ

日本臨床発達心理士資格更新研修会(1ポイント)を兼ねています。会員の方は、当日IDカード及びポイントノートをお持ちください。

主催: ぐんま早期発達支援研究会
会長 毛塚恵美子 (群馬県立女子大学)
日本臨床発達心理士会群馬支部

後援: 群馬県発達障害者支援センター
群馬県保育協議会
一般財団法人育心会

この研修会は、公益財団法人ヤマト福祉財団による助成を受けています。



「自閉スペクトラム症の子どもたちへの早期介入の効果」 申 込 書

ぐんま早期発達支援研究会 事務局 群馬パース大学 奥野あて

FAX : 027-388-0404

申込期限 : 2014年12月20日 (土)

FAX送信日 2014年 月 日

氏名	所属	職種	連絡先	臨床発達 心理士資格
				有・無
				有・無
				有・無
				有・無

アクセス方法

群馬県社会福祉総合センター（群馬県前橋市新前橋町13-12）

新前橋駅東口から徒歩5分

